

(平政·公明党) **優子**

認知症対策

置で環境を整備すべき。ルによる物忘れ検査の導入と「認知症カフェ」の設万人、本市でも認知症早期発見のためのタッチパネ質。2012年、65歳以上の認知症高齢者は462

討したい。 さ考えており、今後、利用者のニーズを調査し、検知症カフェ」の設置については、必要性の高いもの知症カフェ」の設置について検討したい。また、「認いら認知症予備軍の早期発見に効果があるとされてから認知症予備軍の早期発見に効果があるとされて、先進自治体の事例

移動式赤ちゃんの駅

本市でも導入すべき。の駅」として、無料で貸し出す自治体がふえている。の駅」として、無料で貸し出す自治体がふえている。トや折りたたみ式おむつ交換台を「移動式赤ちゃん質 野外でのイベント会場などで移動が可能なテン

ら検討したい。 入については、子育て家庭等から御意見を伺いなが楽しく子育てをしていくことに通じると考える。導楽しく子育てをしていくことに通じると考える。導ことは、活動範囲が広がるほか、気分転換にもなり、

その他の質問事項

- ○糖尿病の重症化予防事業○「地域包括ケアシステム」の構得
- ○フォレストベンチ工法



小野立

(よねしろ・立志会)

イオンの東能代地区出店

いるが、本当に可能か。の誘致と中心市街地の活性化を同時に進めるとしてが壊滅的打撃をこうむっている。市はイオンモール質、郊外型大型店の出店により、全国各地の商店街

をのと考えている。 ものと考えている。 りに地域全体で取り組んでいくことで両立していく が外大型店と中心市街地のそれぞれが担う役割を果 とっても魅力を実感いただける街になっていくには とっても魅力を実感いただける街になっていくには

運行2年目となる大型七夕

こと。是正の考えは。 る側とされる側との間で、財政的格差が大き過ぎる烈な不満が存在する。理由の一つは、伝統を模倣す質。役七夕関係者の一部には、大型七夕に対する強

その他の質問事項

- ○空き家の自治会館転用への助成○産業創出、雇用確保の現状認識
- ○市史編さん事業の通史編近世での中断の可否



小林秀彦

農業改革案についての市長の見解

長の見解は。 ており、農家からは、不安の声が広まっている。市協や農業委員会制度の解体的な改革を進めようとし質 政府の規制改革会議の出した農業改革案は、農

松長布周辺の大雨による内水被害対策

ている。抜本的な対策は。り、住民からは早く対策を講じてほしいとの声が出水被害が発生している。ここは出水の常襲地帯であて、大雨により悪土川があふれ、松長布周辺では内質

きたい。 (本) で、連携して被害軽減に取り組んでい 策検討会の中で、連携して被害軽減に取り組んでい 今後も、国土交通省、県、市で組織している治水対 として護岸工事を年次計画で進めていただいている。 として護岸工事を年次計画で進めていただいている。 だいているほか、県においても、悪土川の河川改修 のため米代川の河道掘削や樹木伐採を実施していた (本) これまでも国土交通省において、内水被害軽減

その他の質問事項

- ○認知症対策
- ○イオン出店
- ○公金の不明金問題